

一 般 質 問 通 告 書

上記の件について、下記のとおり質問したいので、会議規則第 62 条第 2 項の規定により通告します。

令和 2 年 11 月 19 日
東村山市議会議長あて

議席番号 18 番
質 問 者 小町 明夫

記

1 防災力の更なる向上に向けて

① 昨年 12 月定例会一般質問後の取組みについて

- (1) 令和 2 年度中に東京都地域防災計画「風水害編」が修正され、その後に東村山市地域防災計画 震災編、風水害編の修正を行うとのことであったが進捗状況を伺う。
- (2) 「東村山防災 navi」について多言語化対応、防災行政無線を聞けるように等々提案してあるが、検討状況を伺う。
- (3) 防災ラジオについて提案した際に「ラジオの有益性も再度、市としても考えていく必要があると考える」との答弁であった。この 1 年間での検討状況を伺う。
- (4) 自治体向け防災放送システム「コスモ キャスト」を導入し急速に普及が進んでいるスマートフォンにアプリをインストールすることで防災行政無線の情報が届くことが可能になる。懸念材料の払拭に繋がるこのシステム導入を提案するが見解を伺う。

② 避難所運営、開設に関する諸課題について

- (1) コロナ渦にあり市内避難所運営連絡会の活動にも制約があると思うが、各小中学校別の設置や運営に向けた今年度の取り組み状況を伺う。
- (2) 震災、風水害等、発災後は避難所開設は必須であるが、その手順は統一されているのか、各避難所運営連絡会に委ねられているのか伺う。
- (3) 文京区をはじめ全国的に「避難所開設キット」を導入する自治体が増えている。東村山市としても導入を提案するが見解を伺う。

2 庁内電話交換機更新と諸課題について

- (1) 令和3年度の更新に向けて今年度は基本設計、詳細設計及び構築に向けた仕様作成を行うとのことだが、進捗状況を伺う。
- (2) 具体的に現在の電話交換業務、庁内の電話機がどのように変更となるのか伺う。
- (3) 現状のシステムでは市役所から電話があっても出られなかった場合、市役所のどの所管から電話があったのかわからないが、設備更新でこの問題は解消されるのか伺う。
- (4) 1日平均でおおよそ何本の電話応対があるのか、電話の内容はどのような項目が多いのか伺う。
- (5) 一般企業に問合せの電話をすると「応対品質の向上のため通話を録音させていただきます」等のアナウンスが冒頭流れることが多くなっている。市役所として市民などからの問い合わせに対する応対品質の向上や、通話内容を振り返る、失念を防ぐ観点からもこのような仕様を追加することを提案するが見解を伺う。